令和5年度第2回倫理審查委員会報告

○目的

衛生研究所の職員が実施する調査、研究、実験及び実習等が研究対象者の人権配慮、研究内容の説明と同意等、倫理的配慮の下で適切に行われることを目的として、倫理審査委員会による審査を実施しました。

○ 開催日 令和5年11月29日(水)

○ 倫理審査委員

委員	負 長	浅尚 隆裕	立正大学文学部 教授
副委員長		柏木 弘子	衛生研究所 副所長
委	員	守屋 利佳	北里大学医学部 教授
委	員	香川 比洋	茅ヶ崎市民
委	員	大久保 一郎	横浜市衛生研究所 所長
委	員	中井 信也	衛生研究所 副所長(技術担当)
委	員	関戸 晴子	衛生研究所 企画情報部長

○ 審査対象研究課題

令和6年度から研究実施申請のありました人を対象とする医学系研究課題で、迅速審査の対象である2課題について審査を実施しました。

○ 審査項目

- 1 研究の目的及び意義
- 2 研究によって生ずる危険性と学術上の成果の総合的判断などの科学的合理性
- 3 研究対象となる個人又は検査材の提供者の人権擁護などの倫理的合理性
- 4 試料・情報の入手方法

○ 審査結果

1 神奈川県の腸管出血性大腸菌における全ゲノム配列を用いた分子疫学的解析 (令和5年度倫理審査 承認)

https://www.pref.kanagawa.jp/sys/eiken/004_chousa/hitotaisho/hitotaisho_r05.html#no1

2 RS ウイルスの検査法に関する研究 (令和 5 年度倫理審査 承認) https://www.pref.kanagawa.jp/sys/eiken/004_chousa/hitotaisho/hitotaisho_r05.html#no2